

## 平成 24 年度 DPC 評価分科会における 特別調査(ヒアリング調査)について

対象（全 5 病院、各 10 分程度のプレゼンテーションを予定）

対象施設	所属	名前(敬称略)	役職
専門病院	社会医療法人 医仁会 中村 記念病院 <504床>	中村 博彦	理事長・院長
		門間 俊明	医事課長
大学病院	北里大学病院 <1,033床>	海野 信也	院長
		荒井 康夫	医療情報管理室診療情報管理課 課長補佐
中小規模 総合病院	一般財団法人 操風会 岡山 旭東病院 <162床>	土井 章弘	院長
		海野 博資	診療情報管理室主任
ケアミッ クス病院	特定医療法人 仁生会 細木 病院 <320床>	橋本 浩三	病院長
		高橋 久夫	情報システム管理課係長
大規模総 合病院	国立病院機構 九州医療セン ター <702床>	村中 光	院長
		阿南 誠	医療情報管理センター実務 統括管理者

(参考) 各出席者をお願いしたヒアリング事項(以下の中から適宜説明)

(1) DPC/PDPSのコーディング手順について

DPC/PDPSのコーディング手順について、患者が入院してから誰がどのタイミングで何を行うか、医師と診療情報管理部門との連携、チェック体制、請求までの流れ等をご説明ください(月末の入院など、時間的余裕がない場合の対応方法等も特別なものがあればご教示ください)。

また、複数の医師の間や、事務部門と医師の間、審査支払機関との間でコーディングが分かれた事例についてどのように対応したかご教示ください。

(2) コーディングに係る事務部門の体制

診療情報管理部門など、コーディングに係る事務作業を行っている部門の体制をご説明ください。例えば、自院で専従の常勤職員を何人配置している、非常勤・派遣職員等を何人配置している、一括で業者に委託している等。

(3) 適切なコーディングに関する委員会について

適切なコーディングに関する委員会について、開催頻度、委員会の構成、内容等についてご説明ください。差し支えなければ、最新の委員会について、具体的にどのようなことが話し合われたのかご教示ください。

また、当該委員会の他に医師や診療情報管理士等のDPC/PDPSコーディングに関する理解を深めるために行っている取り組みや院内で作成しているコーディング指針等があればご教示ください(差し支えなければ提出をお願いいたします)。

(4) コーディングマニュアル案に対するご意見について

現在、DPC評価分科会で取りまとめを行っているDPC/PDPSコーディングマニュアル案に関するご意見を頂戴したいと思います。特に、マニュアル案に従った場合に不具合が発生するケースがないか、他に追加してほしい内容はないか、他にどのような工夫をすればより医療現場で使いやすくなるか等についてご教示ください。

なお、コーディングマニュアルには、現在DPC研究班で取りまとめを行っているDPC/PDPSコーディングガイドに加え、厚生労働省から発出された事務連絡等を追加して取りまとめる予定です。

(5) その他

DPC/PDPSコーディングについて日常的に困っていることや、制度として対応してほしいことがあればご教示ください。